

【子どもや地域の実態】

- 明るく素直な子どもが多い。
- 異学年でも仲良くできる。
- 外遊びや運動が好きである。
- △学習習慣の定着に課題が残る。
- ◎教育に対する関心が高く、地域全体で子どもたちを育成しようという風土がある。

竜爪中学校区小中一貫教育構想

【竜爪中学校区の学校教育目標（9年間で育成を目指す子どもの姿）】

高め合う仲間【視点1】

友だちとかかわり、本気で挑戦する子



西奈小

竜爪中

北沼上小

【重点目標】
竜爪プライド
すすんであいさつしよう
しっかり聴きとり伝えよう
本気で挑戦しよう

【重点目標】
思いを行動に～やってみよう 認め合おう～

【重点目標】
自分の思いや考えをもってやりぬく子

ふるさと教育の推進

- ・ふるさとを学ぶ
- ・ふるさとで学ぶ
- ・ふるさとに学ぶ

竜爪中学校区ならではの小中一貫教育カリキュラム【視点2】

学習指導部

仲間と共に学び合う子

学びの基盤を身につける活動の実施

- ・単元展開の中に自分の思いや考えについて整理する「かく」（表現する）場面を設定する。
- ・自分の思いや考えを広げる読書活動の充実を図る。

思いや考えを仲間と伝え合う 機会の確保

- ・学習スキル表を意識し、学年に合わせた「話す」「聴く」「かく」力を系統的に指導を行う。
- ・思考や表現の補助ツールとしてICT機器を積極的に取り入れていく。

ふるさと学習（教育）の充実

- ・地域を学習フィールドに、地域の歴史や文化、産業、自然を9年間で系統的に学ばせる。
- ・地域人材の活用を一層図る。

特別活動部

相手のために自分から すすんで動ける子

より良い生活のために 主体的に動く子の育成

- ・「だ」「い」「じ」のスローガンを
用いたあいさつ活動、清掃活動の推進。
だれでも いつでも じぶんから
だまって いっしょうけんめい じぶんから
- ・児童会と生徒会との交流を核に、地域貢献を意識し、共通に学校内外で取り組む活動を検討させていく。

生活をよりよくしていこうと 考える力の育成

- ・校則について検討することを通し、生活を振り返り、改善策について考えることができるとともに、それを実行できる力を身につけさせていく。

生活指導部

人とのつながりを 大切にできる子

自他を思いやり 支え合い 高め合う子の育成

- ・レジリエンスを高め、ストレスに対して心をマネジメントする力を育てる。
- ・様々な考え方や価値観に触れ、相手のよさを知ったり、自分の考えを深めたり、言葉について考えさせたりする道徳教育を推進する。

健康教育部

自分の健康について 進んで考える子

健康に生きるための教育の推進

- ・早寝、早起き、朝ごはん活動を推進する。
- ・メディアコントロールデーを設定し、メディアとのつきあい方を見直すとともに、学習に集中する時間を設ける。

【視点3】

教務部

グループ校研修 の企画・運営

- ・研修の企画・運営
- ・各部の調整

児童生徒の交流 の実施

- ・小小交流、小中交流の実施
- ・行事の合同実施
- ・授業、部活動体験

小中一貫教育の 教育課程見直し

- ・9年間を見通した年間指導計画の見直し
- ・小中一貫教育課程表に基づいた評価

事務部

事務の 効率化・平準化

- ・事務処理に関する情報の共有
- ・共同学校事務室による効率化・平準化

予算の有効活用

- ・教育課程と連動した予算執行管理
- ・備品共有や消耗品の共同購入などによる予算の有効活用

環境整備

- ・共同作業による教育環境整備
- ・学校施設の共同点検による、安全安心な学校づくりの推進

【地域との連携】

■コミュニティスクール設置に向けて

- ・推進委員会を組織の中心に据える
- ・地域とつながりをもった学校運営

【視点4】

■地域から学ぶ「しずおか学」

- ・歴史 文化 産業 自然

■地域と進める教育活動

- ・学校ボランティアの募集と運営
- ・地域防災への参画